

6R-B11 8R-B11

垂直偏向用ビーム管

6R-B11 および 8R-B11 は9ピンミニアチュア型、高パービアンスのビーム出力管で、低供給電圧によりブラウン管高圧 20kV以下の広角

受像機に用い、十分な偏向出力を得ることができます。

また、6R-B11 は音声出力用として用いることができ、プッシュプルとして高忠実増幅の出力段に好適であります。

カソード 傍熱型

6R-B11 8R-B11

ヒータ電圧	6.3	8.5V
ヒータ電流	800	600mA
ヒータ・ウォーム・アップタイム	11秒	

外形 21-4

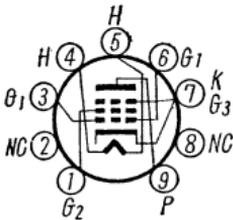
電極間静電容量

グリッドとプレート	最大	0.7pF
入力側		10pF
出力側		7pF

最大定格 (設計中心)

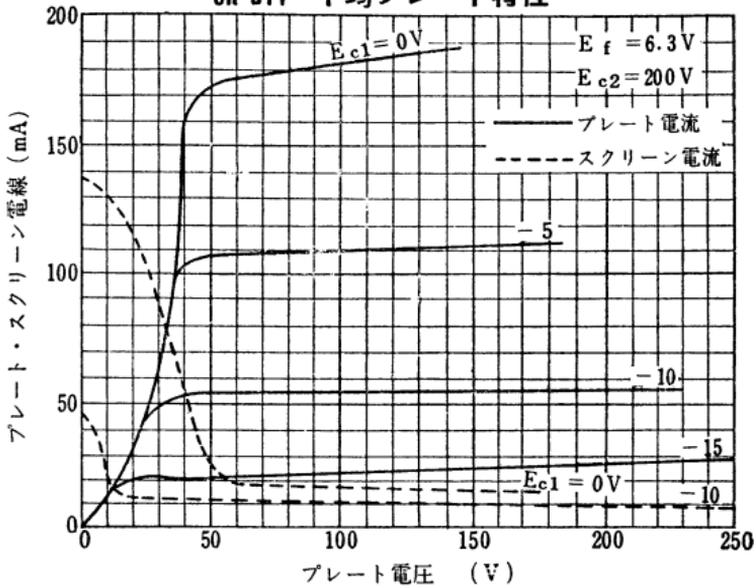
垂直向偏増幅*

プレート電圧		
直流値	最大	315V
正パルスせん頭値	最大	2200V**
スクリーン電圧	最大	285V
グリッド電圧 負パルスせん頭値	最大	250V
カソード電流		
せん頭値	最大	210mA
平均値	最大	60mA
プレート損失	最大	10W
スクリーン損失	最大	2.0W
ヒータ・カソード間電圧		
ヒータ負せん頭値	最大	200V
ヒータ正せん頭値	最大	200V
バルブ温度	最大	250°C
グリッド抵抗		
固定バイアス	最大	2.2MΩ



カソードバイアス	最大	2.2M Ω
*走査線 525 本, フレーム数 30 の標準方式におけるもの		
**絶対最大値		
音声電力増幅 (A ₁ 級)		
プレート電圧	最大	315V
スクリーン電圧	最大	285V
プレート損失	最大	10W
スクリーン損失	最大	2.0W
ヒータ・カソード間電圧		
ヒータ負せん頭値	最大	200V
ヒータ正せん頭値	最大	200(直流分100)V
バルブ温度	最大	250°C
グリッド抵抗		
固定バイアスのとき	最大	0.5M Ω
カソードバイアスのとき	最大	1.0M Ω
動作例及び特性		
プレート電圧	50	200V
スクリーン電圧	200	200V
グリッド電圧	0	-12.5V
プレート内部抵抗(約)	—	4000 Ω
相互コンダクタンス	—	7500 μC
プレート電流	160**	45mA
スクリーン電流	22**	2.5mA
グリッド駆動電圧(せん頭値)	—	9V
零信号時プレート電流	—	45mA
零信号時スクリーン電流	—	3.0mA
最大信号時プレート電流	—	49mA
最大信号時スクリーン電流	—	9.5mA
負荷抵抗	—	4000 Ω
最大信号出力	—	4.5W
全高調波歪	—	10%
プレート電流 100 μA のときのグリッド電圧	—	約 -30V
*プレートおよびスクリーン損失が定格を超えないように、繰り返し波形を加える方法等で測定する。		

6R-B11 平均プレート特性



6R-B11 平均プレート特性

